

令和3年

笑顔プロジェクト

共同宣言

“なくそういじめ 咲かせよう笑顔の花”
“思いやりの種を育てよう”

ひたちなか市立

津田小学校

【取り組み事例①】

「つだフェスティバル」の実施

全校児童の親睦を深めるため、「津田フェスティバル」を行った。新型コロナウイルス対策のためオンラインでの開催となったが、委員会の児童が工夫を凝らし、歌やジェスチャーゲーム、児童の作文発表を行った。

コロナ禍で制限が多い生活の中での開催となったが、集会を通して、児童同士の絆を深めることができた。



○児童の実態

- ・穏やかでマイペース
- ・言われたことに素直に取り組む

○本校のスローガン

◎なく友だち
つづける努力
①いすき津田

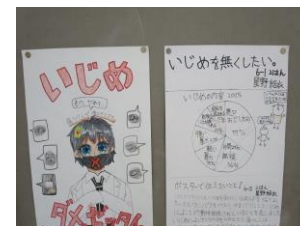
○いじめ防止のための基本的な考え方

- ・元氣なあいさつ
- ・笑顔あふれる学校
- ・みんな仲良く

【取り組み事例②】

掲示物の作成

いじめ防止のための掲示物を作成し、各学年の廊下や昇降口に掲示を行った。休み時間には、児童たちが掲示物に目を通し、いじめについて話し合う姿が見られた。いじめに関する知識や関心を深めることにつながった。



【取り組み事例③】

あいさつ運動の実施

前期と後期、それぞれ1週間、代表委員会の児童を中心にあいさつ運動を行った。前期は、個人であいさつがよくできた児童に本校のマスコットキャラクターのステッカーをプレゼントし、賞賛した。後期は、クラス対抗とし、あいさつがよくできた学級に、賞状を渡した。

はじめの頃は、なかなか声が出ず素通りする児童も見られた。しかし、児童同士で声かけをしたり、あいさつの練習をしたりすることを通して、あいさつ運動が終わる頃には多くの児童が進んであいさつができるようになった。



○成果

- ・様々な取り組みを通して、いじめ撲滅への意識を強めることができた。
- ・それぞれの委員会が工夫し、児童が意欲をもって主体的に活動に取り組むことができた。

○課題

- ・あいさつに関しては個人差が見られるので、今後も支援を継続していきたい。